

日本地理教育学会 2025 年度 2 月例会

参加費無料。非会員の方でも社会科教育、地理教育に関心のある方ならばどなたでも参加できます。

1. テーマ：地域発 観光教育を中心とした地理教材の構想と実践

2. 日時：2026 年 2 月 22 日（日） 14:00～17:00

3. 会場：龍谷大学深草学舎和顔館地下 1 階 B 104 教室

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67

<https://maps.app.goo.gl/fbiRM8N6W6j6cJW48>

会場アクセス 京阪本線「龍谷大前深草」駅下車、西へ徒歩約 3 分。

東門から入構し、正面の和顔館(わげんかん)に入り地下 1 階へ

4. 開催方法：ハイブリット（Zoom）

5. 主催：日本地理教育学会集会委員会

6. 共催：地理教材研究会

7. 内容：観光の領域は地理との親和性が高いものの、学校現場では地域課題解決に向けた探究的な授業として総合的な学習（探究）の時間に扱われることが多く、地理的見方考え方からのアプローチが欠けている場合も多い。本例会では、関西を中心として 50 年以上にわたり活動をする地理教材研究会との共催で、観光教育を中心に地方発の実践事例等を紹介として 4 つの発表から、議論を進めていく。

8. プログラム

司会進行：山本隆太（静岡大・集会委員長）

14:00 開会のあいさつ 田部俊充（日本地理教育学会長・日本女子大）

14:05 会場校あいさつ 齋藤清嗣（龍谷大）

14:10 趣旨説明 澤達大（京都文教大学）

14:15 発表 1 西村拓真（京都府立嵯峨野高校）：京都版 GIS カードの教育効果

～地理探究における「持続可能な国土像の探究」に向けた一実践～

14:45 発表 2 谷崎友紀（京都文教大）：教材としての江戸時代の案内記・旅日記の可能性

15:15-15:25 休憩

15:25 発表 3 天野太郎（同志社女子大）：京都府南部における観光を通じた地域課題解決型の実践授業

15:55 発表 4 寺本潔（名桜大）：児童生徒の多角的思考とシビックプライドを育む観光題材の学び ―「子ども観光学講座」（石垣市）及び「観光教育出前授業」（長崎市）の実践を通して―

16:25 コメント 山脇正資（京都府立嵯峨野高校）

16:30 総合討論

16:50 総括

16:55 閉会の挨拶 秋本弘章（日本地理学会常任委員長 獨協大）

#### 9. 申し込み方法

以下の URL または QR コードからお申し込みください。

<https://forms.gle/aC1iH61YQ1mQqZfT7>

Zoom 参加の方には参加用 URL を通知します。

対面参加の方もできるだけお申し込みください（申込なく直接会場にお越しいただいてもご参加いただけます）。

10. 問合せ先：山本（静岡大） E-mail: yamamoto.ryuta@shizuoka.ac.jp

